

# 津松阪港堤防(改良)本体および防護矢板設置工事

発注者:四日市港湾事務所  
受注者:日本土建株式会社

## 2007年入社 内田 慎也

### ◆建設業に入った動機

私たちの生活している中で建設業はとても身近な存在です。人々が生活する上でなくてはならないモノを形にするというこの仕事に興味がありました。

### ◆仕事の魅力

この仕事は多くの人間が関わることで未来に残る大きなモノを作ることができます。「地図に残る仕事」とよく言いますがそのスケールの大きさもこの仕事をする上で魅力だと感じています。



### ◆現場で気を付けていること

土木技術者である以上はCAD図面や空論の数字の計算だけでなく第一に現場を把握したうえで段取りを進めていかなければならないと思います。日々の作業で現場が形を変えていく中で、いつもその先の形を考えて行動できるように気を付けています。

### ◆仕事のやりがい

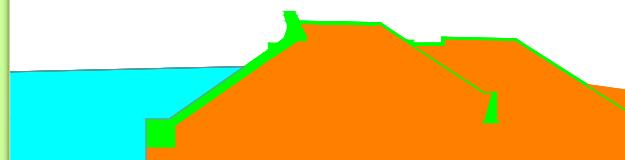
現場では多数の専門業者の方の仕事の集大成として構造物が完成します。それらの仕事をいかに段取りよくまとめられるかが勝負です。当然、一筋縄ではいきません。しかしみんなで汗水垂らして作ったモノが形となり国や人々の支えになっているのです。そう考えると非常にやりがいのある仕事だといえるのではないのでしょうか。



### ◆工事の概要

老朽化の激しい御殿場の海岸堤防を末永く安全を保てる様に改良整備工事を進めています。具体的には、高潮災害から地域を守るために従来堤防の嵩上げを行うと共に、地盤改良による液状化対策を行い地震が起きても安全な堤防を作っています。

着手前



完成後

